

本巢市都市計画マスタープラン 市民アンケート

<調査の概要>

1. 調査の目的

本調査は都市計画マスタープランの策定にあたって、市民の「生活環境」、「今後の土地利用」、「道路・公園などの整備」などまちづくりに関する様々な意向を把握し、計画に反映するために実施した。

2. 実施期間

平成 28 年 8 月

3. 調査対象者

本巢市民

4. 調査方法

郵送による配布・回収

5. 回収状況

有効回収率 44.6% (1,339 件/3,000 件)

6. 設問内容

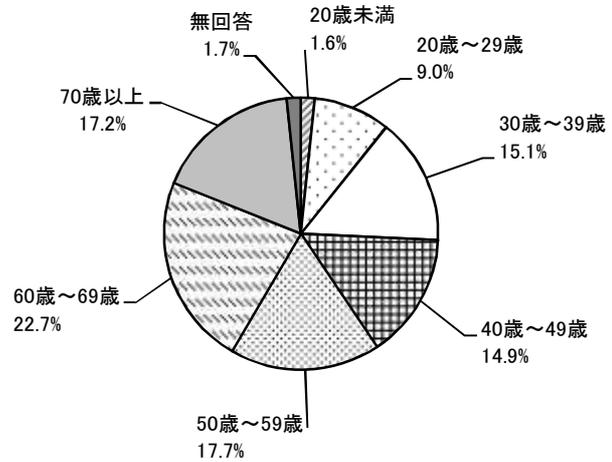
- ・回答者の属性（問 1、問 2）
- ・生活環境（問 3）
- ・今後の土地利用（問 4）
- ・道路・公園などの整備（問 5）
- ・（仮称）糸貫インターチェンジ（問 6）
- ・景観づくり（問 7）
- ・防災まちづくり（問 8）
- ・市民協働（問 9）

あなたご自身についておたずねします

問1 あなたの年齢は、次のうちどれですか。次の中から1つ選んで○をつけてください。

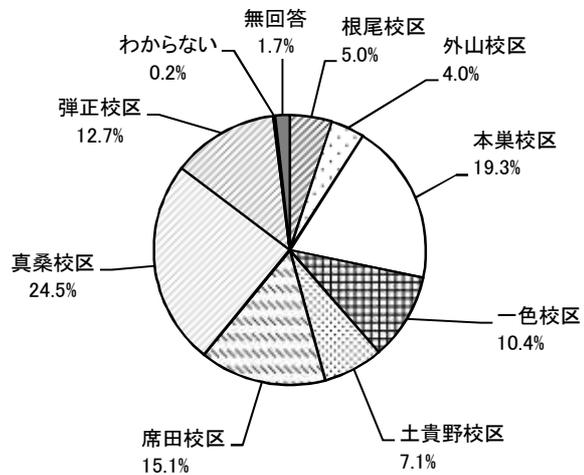
選択肢	件数	比率
1. 20歳未満	22	1.6%
2. 20歳～29歳	121	9.0%
3. 30歳～39歳	202	15.1%
4. 40歳～49歳	199	14.9%
5. 50歳～59歳	237	17.7%
6. 60歳～69歳	304	22.7%
7. 70歳以上	230	17.2%
無回答	23	1.7%
計	1,338	100.0%

複数回答による集計除外1人



問2 あなたがお住いの小学校区は、次のうちどれですか。次の中から1つ選んで○をつけてください。

選択肢	件数	比率
1. 根尾校区	67	5.0%
2. 外山校区	54	4.0%
3. 本巣校区	258	19.3%
4. 一色校区	139	10.4%
5. 土貴野校区	95	7.1%
6. 席田校区	202	15.1%
7. 真桑校区	328	24.5%
8. 弾正校区	170	12.7%
9. わからない	3	0.2%
無回答	23	1.7%
計	1,339	100.0%



- | |
|--------------------------------|
| 1. 根尾校区(旧根尾村地区) |
| 2. 外山校区(日当、金原、佐原、神海、木知原、外山) |
| 3. 本巣校区(山口、曾井中島、法林寺、文殊) |
| 4. 一色校区(石神、上高屋、長屋、見延、数屋、有里、随原) |
| 5. 土貴野校区(屋井、七五三、早野) |
| 6. 席田校区(上保、郡府、北野、春近、石原、三橋、仏生寺) |
| 7. 真桑校区(上真桑、下真桑、軽海、十四条、宗慶、小柿) |
| 8. 弾正校区(政田、下福島、温井、浅木、海老) |

あなたが住む地域の生活環境についておたずねします

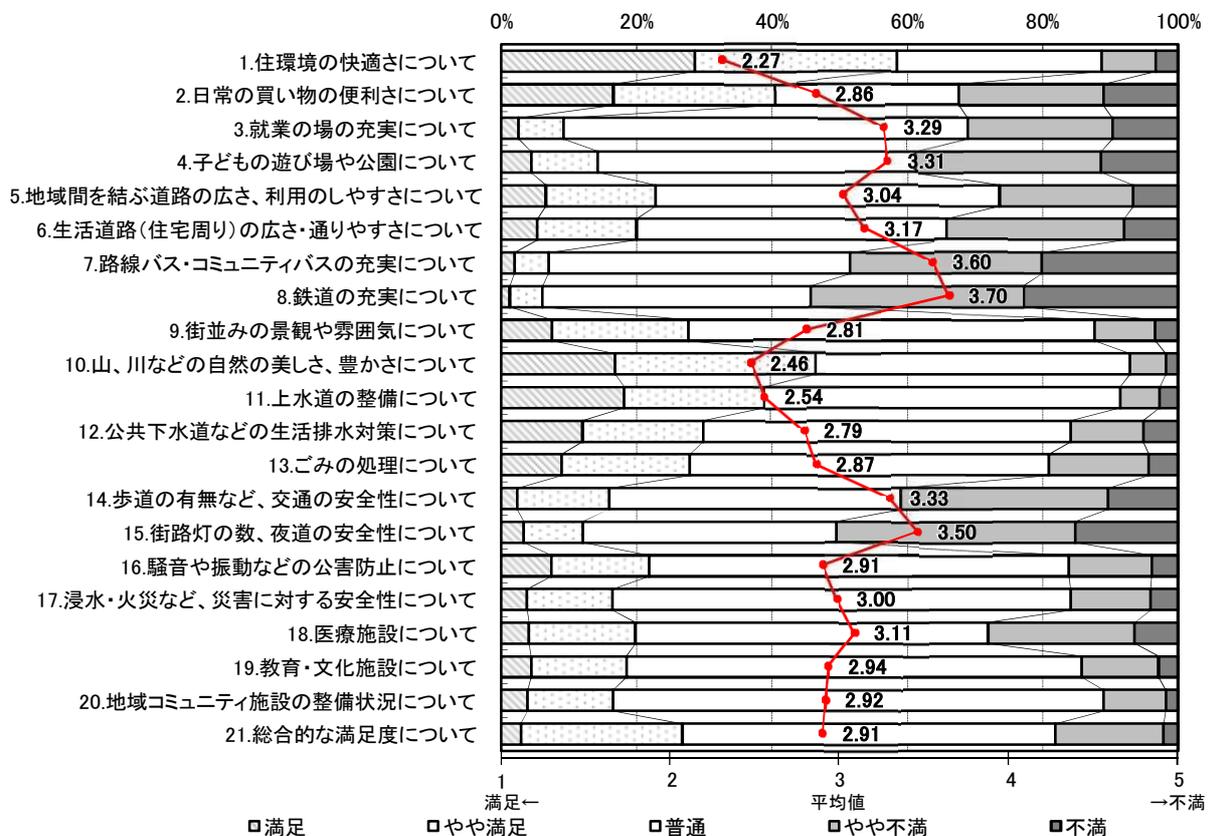
問3 現在のお住いの地域の生活環境についてどの程度満足していますか。また、今後どの程度重要と考
えますか。それぞれの項目について、あてはまる欄に○をつけてください。

【現状の満足度】

〔件数〕

項 目		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	無回答	計	平均値
住宅地・市街地	1.住環境の快適さについて	369	386	390	104	42	47	1338	2.27
	2.日常の買い物の便利さについて	215	310	352	277	143	41	1338	2.86
	3.就業の場の充実について	32	83	745	267	121	91	1339	3.29
	4.子どもの遊び場や公園について	57	126	605	352	146	53	1339	3.31
道路・交通施設	5.地域間を結ぶ道路の広さ、利用のしやすさについて	85	209	656	255	85	48	1338	3.04
	6.生活道路(住宅周り)の広さ・通りやすさについて	69	190	593	340	103	43	1338	3.17
	7.路線バス・コミュニティバスの充実について	25	65	574	366	259	50	1339	3.60
	8.鉄道の充実について	16	61	502	399	289	72	1339	3.70
自然環境・都市環境	9.街並みの景観や雰囲気について	96	259	772	115	43	54	1339	2.81
	10.山、川などの自然の美しさ、豊かさについて	218	383	601	69	23	45	1339	2.46
	11.上水道の整備について	234	267	678	75	35	50	1339	2.54
	12.公共下水道などの生活排水対策について	155	230	701	138	66	49	1339	2.79
安心・安全	13.ごみの処理について	115	245	686	191	56	46	1339	2.87
	14.歩道の有無など、交通の安全性について	30	174	553	390	132	60	1339	3.33
	15.街路灯の数、夜道の安全性について	43	113	484	457	196	45	1338	3.50
	16.騒音や振動などの公害防止について	95	186	796	157	50	55	1339	2.91
その他	17.浸水・火災など、災害に対する安全性について	49	162	870	152	52	54	1339	3.00
	18.医療施設について	53	204	676	281	83	42	1339	3.11
	19.教育・文化施設について	57	182	869	147	37	47	1339	2.94
	20.地域コミュニティ施設の整備状況について	50	163	934	119	23	50	1339	2.92
21.総合的な満足度について		37	303	701	203	27	67	1338	2.91

※平均値(満足・1、やや満足・2、普通・3、やや不満・4、不満・5)



※折れ線は平均値。無回答は除く。

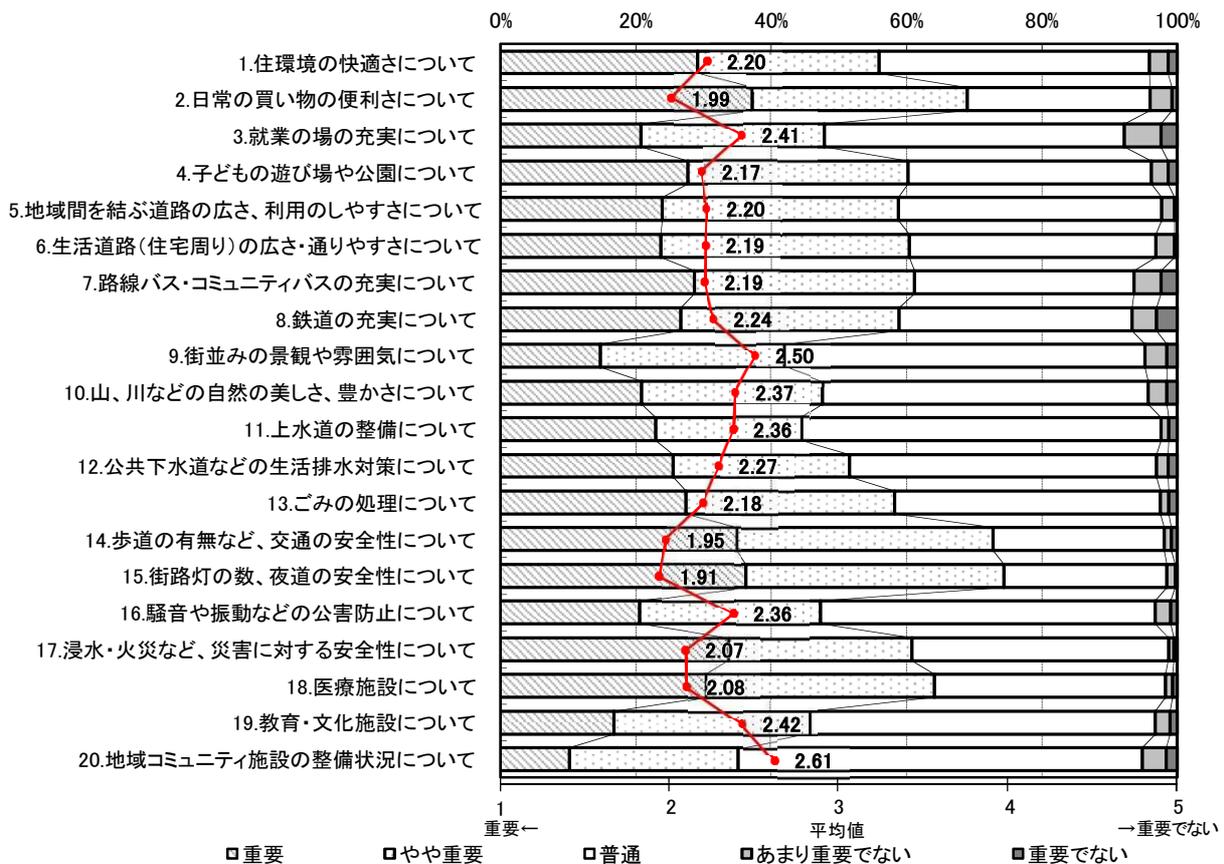
生活環境について、満足度の高い項目としては「住環境の快適さ」、「山、川などの自然の美しさ、豊かさ」、「上水道の整備」等が挙げられ、魅力的な自然や快適な住環境については満足している市民が多いです。一方で、不満に感じる割合が高かった項目として、「鉄道の充実」「路線バス・コミュニティバスの充実」「街路灯の数、夜道の安全性」等が挙げられ、公共交通に対する利便性や安全性の向上が求められています。

【今後の重要度】

[件数]

項目	重要	やや重要	普通	あまり重要でない	重要でない	無回答	計	平均値
住宅地・市街地	1.住環境の快適さについて	351	324	482	34	16	1339	2.20
	2.日常の買い物の便利さについて	460	392	334	39	10	1339	1.99
	3.就業の場の充実について	253	330	539	66	29	1338	2.41
	4.子どもの遊び場や公園について	344	403	446	30	17	1339	2.17
道路・交通施設	5.地域間を結ぶ道路の広さ、利用のしやすさについて	293	427	477	23	5	1338	2.20
	6.生活道路(住宅周り)の広さ・通りやすさについて	294	455	452	34	5	1339	2.19
	7.路線バス・コミュニティバスの充実について	357	404	404	49	30	1339	2.19
	8.鉄道の充実について	328	396	424	44	38	1339	2.24
自然環境・都市環境	9.街並みの景観や雰囲気について	182	335	654	40	19	1339	2.50
	10.山、川などの自然の美しさ、豊かさについて	259	332	599	34	19	1339	2.37
	11.上水道の整備について	284	267	659	14	16	1339	2.36
	12.公共下水道などの生活排水対策について	317	324	563	21	17	1339	2.27
	13.ごみの処理について	341	384	488	16	15	1339	2.18
安心・安全	14.歩道の有無など、交通の安全性について	428	465	310	13	11	1339	1.95
	15.街路灯の数、夜道の安全性について	450	474	299	15	4	1339	1.91
	16.騒音や振動などの公害防止について	254	330	611	28	12	1339	2.36
	17.浸水・火災など、災害に対する安全性について	418	334	469	10	6	1339	2.07
その他	18.医療施設について	379	419	425	13	8	1339	2.08
	19.教育・文化施設について	208	359	633	27	13	1338	2.42
	20.地域コミュニティ施設の整備状況について	126	308	738	44	20	1337	2.61

※平均値(重要・1、やや重要・2、普通・3、あまり重要でない・4、重要でない・5)



※折れ線は平均値。無回答は除く。

今後重要だと思う生活環境として、「街路灯の数、夜道の安全性」「歩道の有無など、交通の安全性」といった道路の安全性の確保が重要であるとする市民が多く、次いで「日常の買い物の便利さ」や「浸水・火災など、災害に対する安全性」が重要であるとする市民が多くなっています。

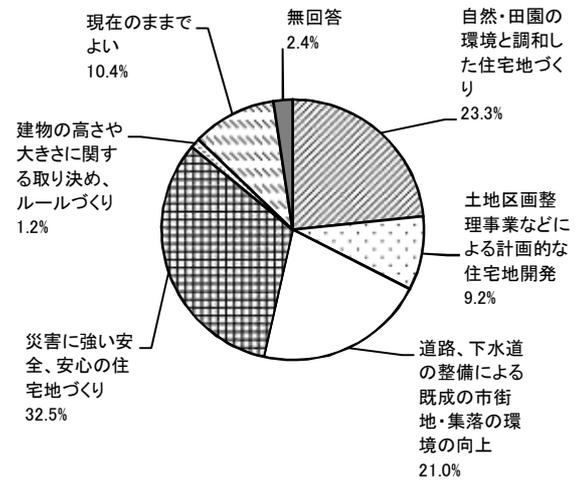
本業市の まちづくりのための今後の土地利用(土地の使い方) についておたずねします

問4 本業市の今後の土地利用について、あなたの考えに近いのはどれですか。次に示すそれぞれの項目ごとにお答えください。

【住宅地 について】最も重視することを1つ選んで○をつけてください。

選択肢	件数	比率
1. 自然・田園の環境と調和した住宅地づくり	310	23.3%
2. 土地区画整理事業などによる計画的な住宅地開発	122	9.2%
3. 道路、下水道の整備による既成の市街地・集落の環境の向上	279	21.0%
4. 災害に強い安全、安心の住宅地づくり	431	32.5%
5. 建物の高さや大きさに関する取り決め、ルールづくり	16	1.2%
6. 現在のままでよい	138	10.4%
無回答	32	2.4%
計	1,328	100.0%

複数回答による集計除外11人

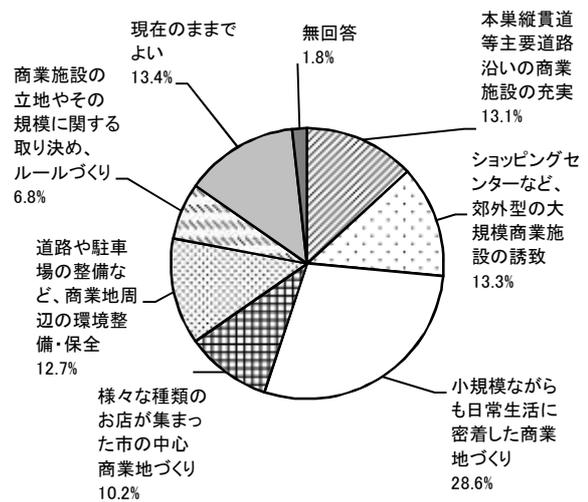


住宅地について最も重視することとしては、「災害に強い安全、安心の住宅地づくり」という回答が最も多く、431件(32.5%)であり、安全・安心のまちづくりが求められています。

【商業地 について】最も重視することを1つ選んで○をつけてください。

選択肢	件数	比率
1. 本業縦貫道等主要道路沿いの商業施設の充実	175	13.1%
2. ショッピングセンターなど、郊外型の大規模商業施設の誘致	178	13.3%
3. 小規模ながらも日常生活に密着した商業地づくり	382	28.6%
4. 様々な種類のお店が集まった市の中心商業地づくり	136	10.2%
5. 道路や駐車場の整備など、商業地周辺の環境整備・保全	169	12.7%
6. 商業施設の立地やその規模に関する取り決め、ルールづくり	91	6.8%
7. 現在のままでよい	179	13.4%
無回答	24	1.8%
計	1,334	100.0%

複数回答による集計除外5人

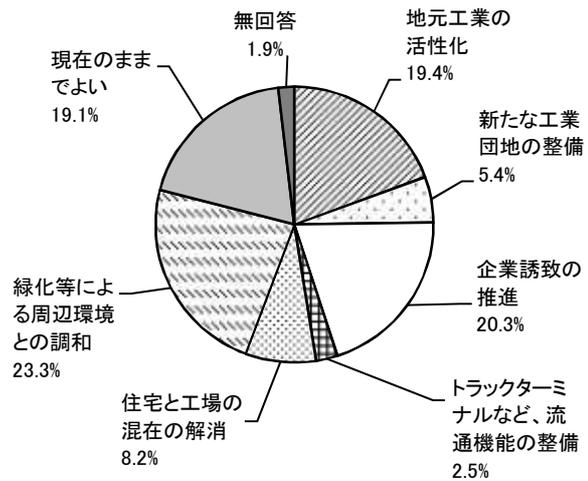


商業地について最も重視することとしては、「小規模ながらも日常生活に密着した商業地づくり」という回答が最も多く、382件(28.6%)であり、市民に身近な商業地が求められています。

【工業地について】最も重視することを1つ選んで○をつけてください。

選択肢	件数	比率
1. 地元工業の活性化	259	19.4%
2. 新たな工業団地の整備	72	5.4%
3. 企業誘致の推進	271	20.3%
4. トラックターミナルなど、流通機能の整備	33	2.5%
5. 住宅と工場の混在の解消	110	8.2%
6. 緑化等による周辺環境との調和	312	23.3%
7. 現在のままでよい	255	19.1%
無回答	25	1.9%
計	1,337	100.0%

複数回答による集計除外2人

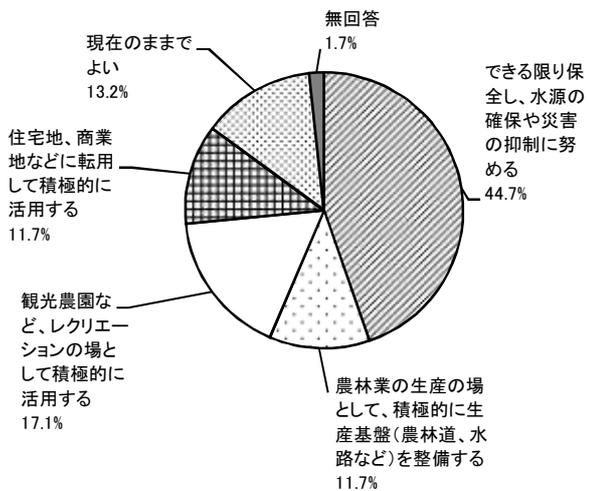


工業地について最も重視することとしては、「緑化等による周辺環境との調和」という回答が312件(23.3%)と最も多いが、「企業誘致の推進」が271件(20.3%)、「地元工業の活性化」が259件(19.4%)と、新たな工業の振興や既存企業を活かした地域活力の向上が求められています。

【農地・森林について】最も重視することを1つ選んで○をつけてください。

選択肢	件数	比率
1. できる限り保全し、水源の確保や災害の抑制に努める	598	44.7%
2. 農林業の生産の場として、積極的に生産基盤(農林道、水路など)を整備する	156	11.7%
3. 観光農園など、レクリエーションの場として積極的に活用する	228	17.1%
4. 住宅地、商業地などに転用して積極的に活用する	156	11.7%
5. 現在のままでよい	176	13.2%
無回答	23	1.7%
計	1,337	100.0%

複数回答による集計除外2人



農地・森林については、「できる限り保全し、水源の確保や災害の抑制に努める」という回答が最も多く、598件(44.7%)であり、自然環境の保全や防災・減災の取り組みが求められています。

本集市の まちづくりのための道路・公園などの整備 についておたずねします

問5 これからの本集市の道路・公園などの整備について、何が重要だと思えますか。次に示すそれぞれの分野ごとにお答えください。

【道路・交通の整備について】2つまで選んで○をつけてください。

選択肢	件数	0%	10%	20%	30%	40%	50%
1. (仮称)糸貫インターチェンジまでの道路の早期整備	365				27.3%		
2. 周辺市町と連絡する幹線道路の整備	195		14.6%				
3. 市内各所を結ぶ道路網の整備	165		12.3%				
4. 街なか・市街地における狭い道路の拡幅・改良	393				29.4%		
5. 農林道の整備	47	3.5%					
6. 歩道やガードレールなど、交通安全施設の整備	541					40.4%	
7. 鉄道輸送の充実、駅周辺整備	135		10.1%				
8. バス路線の維持・充実	431				32.2%		
9. 現在のままでよい	63	4.7%					
無回答	56	4.2%					
計	2,391						

3つ以上を回答した 1人 を含む

道路・交通の整備については、「歩道やガードレールなど、交通安全施設の整備」という回答が最も多く、541件(40.4%)であり、次いで「バス路線の維持・充実」が431件(32.2%)、「街なか・市街地における狭い道路の拡幅・改良」が393件(29.4%)と、道路空間の安全性の確保や、公共交通の充実が求められています。

【緑や花・公園の整備について】2つまで選んで○をつけてください。

選択肢	件数	0%	10%	20%	30%	40%	50%
1. 身近な公園や子どもの遊び場の整備	487					36.4%	
2. 市民が一日過ごせる大規模な公園の整備	359				26.8%		
3. 住宅地や道路沿道等での植栽・緑化	90	6.7%					
4. 避難場所にもなる防災公園の整備	517					38.6%	
5. 川や水辺を活かした水に親しめる空間の整備	224		16.7%				
6. 森林浴環境(森林公園)の整備	113	8.4%					
7. 地域をめぐる散策路・緑道の整備	170		12.7%				
8. 市外の人でも利用する観光的なレクリエーション施設の整備	227		17.0%				
9. 現在のままでよい	108	8.1%					
無回答	55	4.1%					
計	2,350						

3つ以上を回答した 2人 を含む

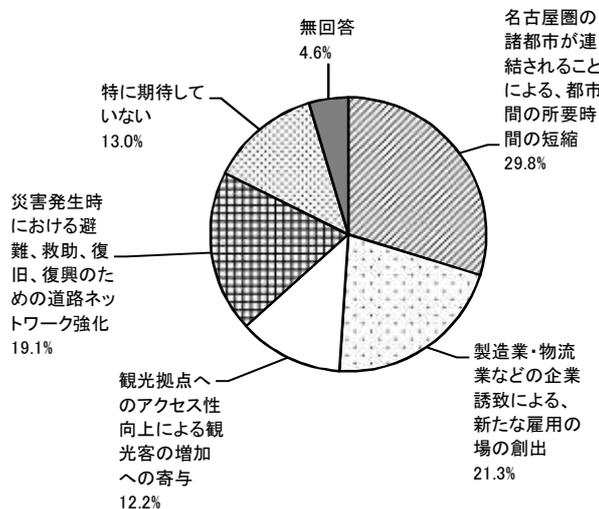
緑や花・公園の整備で重要なこととしては、「避難場所にもなる防災公園の整備」という回答が517件(38.6%)と最も多く、次いで「身近な公園や子どもの遊び場の整備」が487件(36.4%)と、防災機能を兼ね備えた身近な公園の整備が求められています。

(仮称)糸貫インターチェンジの設置についておたずねします

問6 本巣市では東海環状自動車道の開通により、(仮称)糸貫インターチェンジの設置が予定されています。(仮称)糸貫インターチェンジの設置によるまちづくりへの効果について、どのようなことに期待しますか。次の中から最も重視することを1つ選んで○をつけてください。

選択肢	件数	比率
1. 名古屋圏の諸都市が連結されることによる、都市間の所要時間の短縮	388	29.8%
2. 製造業・物流業などの企業誘致による、新たな雇用の場の創出	277	21.3%
3. 観光拠点へのアクセス性向上による観光客の増加への寄与	159	12.2%
4. 災害発生時における避難、救助、復旧、復興のための道路ネットワーク強化	249	19.1%
5. 特に期待していない	169	13.0%
無回答	60	4.6%
計	1,302	100.0%

複数回答による集計除外37人



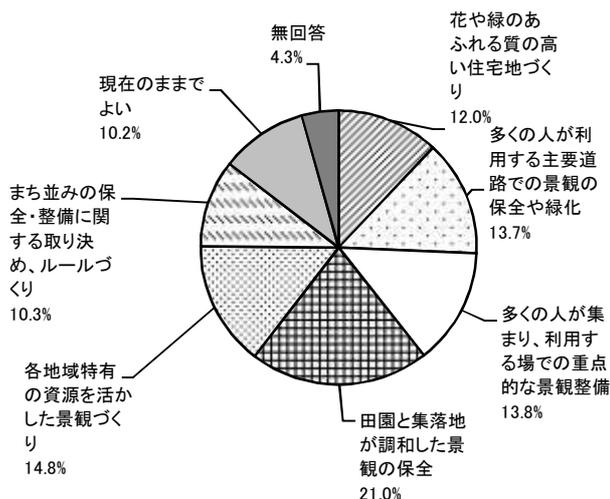
(仮称)糸貫インターチェンジの設置については、「名古屋圏の諸都市が連結されることによる、都市間の所要時間の短縮」が388件(29.8%)と最も多く、次いで「製造業・物流業などの企業誘致による、新たな雇用の場の創出」が277件(21.3%)であり、広域ネットワークの形成や新たな産業の振興への期待が重視されています。

本巣市の 景観づくりについておたずねします

問7 本巣市のまち並みや景観づくりについて、何が重要だと思いますか。次の中から最も重視することを1つ選んで○をつけてください。

選択肢	件数	比率
1. 花や緑のあふれる質の高い住宅地づくり	158	12.0%
2. 多くの人が利用する主要道路での景観の保全や緑化	181	13.7%
3. 多くの人が集まり、利用する場での重点的な景観整備	182	13.8%
4. 田園と集落地が調和した景観の保全	277	21.0%
5. 各地域特有の資源を活かした景観づくり	195	14.8%
6. まち並みの保全・整備に関する取り決め、ルールづくり	136	10.3%
7. 現在のままでよい	135	10.2%
無回答	57	4.3%
計	1,321	100.0%

複数回答による集計除外18人



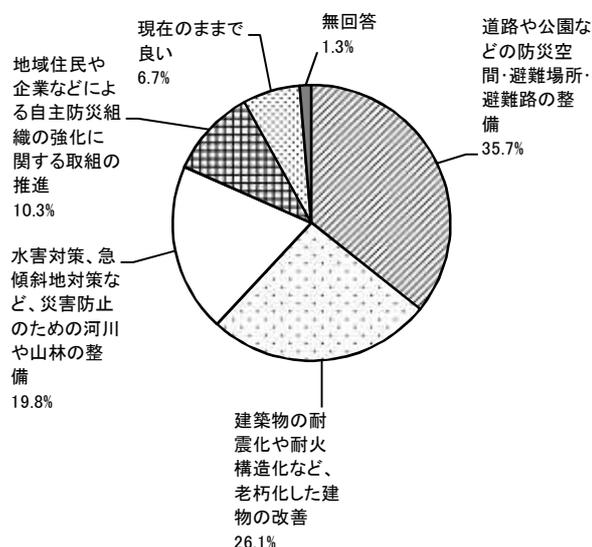
景観づくりにおける重要なこととしては、「田園と集落地が調和した景観の保全」という回答が277件(21.0%)と最も多いですが、市民の意見は様々であり、「現在のままでよい」という回答が135件(10.2%)であることから、景観に対する市民の意識は高く、何らかの景観まちづくりが求められています。

本集市の 安全・安心 についておたずねします

問8 本集市の防災まちづくりについて、何が重要だと思いますか。次の中から最も重視することを1つ選んで○をつけてください。

選択肢	件数	比率
1. 道路や公園などの防災空間・避難場所・避難路の整備	477	35.7%
2. 建築物の耐震化や耐火構造化など、老朽化した建物の改善	349	26.1%
3. 水害対策、急傾斜地対策など、災害防止のための河川や山林の整備	264	19.8%
4. 地域住民や企業などによる自主防災組織の強化に関する取組の推進	138	10.3%
5. 現在のままで良い	89	6.7%
無回答	18	1.3%
計	1,335	100.0%

複数回答による集計除外4人



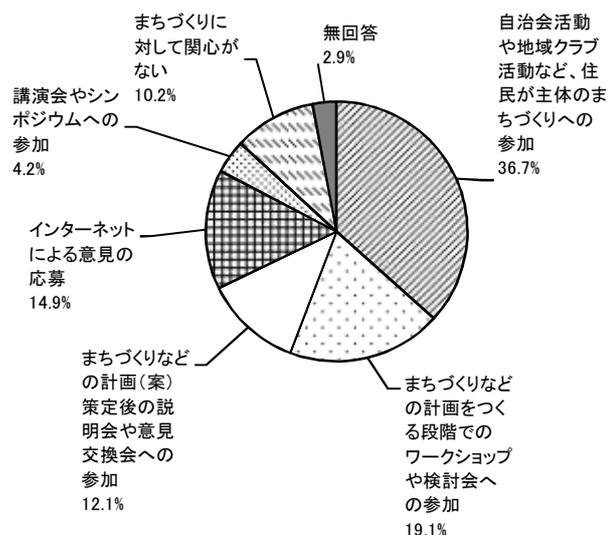
防災まちづくりについては、「道路や公園などの防災空間・避難場所・避難路の整備」という回答が最も多く、477件(35.7%)であり、次いで「建築物の耐震化や耐火構造化など、老朽化した建物の改善」が349件(26.1%)と、公共空間における防災機能の向上や、個別の建築物への防災対策が求められています。

まちづくりへの参加 についておたずねします

問9 今後まちづくりに住民はどのような方法で関わっていく(協働)ことが望ましいと思いますか。次の中から最も重視することを1つ選んで○をつけてください。

選択肢	件数	比率
1. 自治会活動や地域クラブ活動など、住民が主体のまちづくりへの参加	490	36.7%
2. まちづくりなどの計画をつくる段階でのワークショップや検討会への参加	255	19.1%
3. まちづくりなどの計画(案)策定後の説明会や意見交換会への参加	161	12.1%
4. インターネットによる意見の応募	199	14.9%
5. 講演会やシンポジウムへの参加	56	4.2%
6. まちづくりに対して関心がない	136	10.2%
無回答	39	2.9%
計	1,336	100.0%

複数回答による集計除外3人



まちづくりへの参加については、「自治会活動や地域クラブ活動など、住民が主体のまちづくりへの参加」という回答が最も多く、490件(36.7%)と住民が主体となってまちづくり活動を行っていくことが求められています。

あなたのご自由な意見をお聞かせください

回答者数

426人